

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



ハチマルニイマル  
8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう

# 廣齒連盟ニュース

## HIROSHIRENMEI NEWS

平成22年 5月25日  
第144号

発行所 広島県歯科医師連盟  
広島市中区富士見町11-6  
エソール広島820 TEL:082)241-8020  
ホームページ http://hpdpf.jp  
編集兼発行人 梶田博昭

# 西村まさみ氏を囲む会

平成22年4月24日(土)午後4時30分より県歯会館6階「ハーモニホール」において標記囲む会が行われ、歯科医師連盟が支援する次期参議院比例代表選挙候補者西村まさみ氏の決意表明があった。

津島隆司広島県後援会副代表の司会のもと、甲野峰基広島県後援会代表(代読)より挨拶があり

続いて山科透広島県歯科医師連盟会長から「久方ぶりの選挙で緊張し合いが入っています。3年前はグリーンのジャンパーですが今回はコスモスカラーのジャンパーです。西村まさみ氏のイメージが、西村まさみ氏に清く正しく美しくという言葉が似合う素晴らしい方です。また診療報酬についても



挨拶する山科透県歯連盟会長

医師連盟 党ともすり合わせを行うては本当 一人でも多くに苦労し 歯科の議員を輩出することが必要と思つていま

大変詳しい知識を持っておられます。これから西

た。口腔保健法については、現在自民党及び民主

選挙における政権交代により55年体制から54年間

きく変化 しまし た。 いる いる 頭を 悩ませま

は、その評価で今回の 千票も取った団体は他に

交代は国民の強い意志が 生まれたいものだと思

また、石井みどり参議院 議員にも先輩としてご指

湯浅太郎日本歯科大学 校友会副会長より挨拶が



挨拶する古胡英明広島県後援会副代表

村まさみ 氏が国会 で働ける よう短い 期間であ りますが



激励する堤直文日歯連盟会長

した。それ によつて皆様 にはいろいろ ご迷惑やご苦 労をかけたと思



榎林正夫広島県後援会幹事長によるガンパロー三唱



強い決意を語る西村まさみ氏

歯科医療 をなんと か変えて いこうと 言われた が断りま



挨拶する湯浅太郎日本歯科大学校友会副会長

# 西村まさみ 広島県後援会 第一回役員会

平成22年4月24日(土)午後3時45分より県歯会館4階「役員会議室」において標記役員会が開催された。

山科透県歯連盟会長より、「本日は西村まさみ広島県後援会の役員を承諾していただきありがとうございます。これから西村まさみ氏を国会に送り出すためにご支援を賜りたい。石井みどり参議院議員のときと同じように協力していただきたい」と挨拶があった。

続いて役員選出を行い(下記名簿のとおり)、引き続き報告・協議が行われた。

(1) 日本歯科医師連盟並びに西村まさみ中央後援会について

津島隆司副代表より、「昨年8月21日の日歯連盟臨時評議員会で、高嶺明彦氏が次期参議院比例代表選挙の日歯連盟単一候補者に決定し、職域代表として自民党から立候補することに決定いたしました。しかし、8月30日の衆議院選挙において、民主党が圧勝した結果を受け、9月18日に開催された第107回日歯連盟評議員会で、次期参議院比例代表選挙は野党である自民党から職域代表候補を擁立しないことの結果、動議に賛成50票、反対26票で可決され、自民党から職域代表候補を出さないことが採択されました。そして、11月20日の第108回日歯連盟臨時評議員会で、単一候補を擁立しての選挙は戦われないことが、正式に決定されました。その後、民主党から日歯連盟へ日歯連盟会員の歯科医師を民主党公認として擁立するので支援を賜りたいとの要請があり、今年2月19日の第109回日歯連盟臨時評議員会で次期参議院選挙は、政権与党である民主党から公認を得て出馬する本連盟会員候補者を支援することの議案が提出されました。賛否両論、議論が白熱いたしました。賛成の挙手多数で民主党公認候補の支援が決定されました。しかし、この時点で、候補者の名前、人物像も明らかにされていませんでした。この評議員会では、候補者の氏名を告げることなく、支援の承認を賜りましたが、3月3日に公認候補として公にするので、その時点で氏名を公表した次第であります。そして、3月19日に第108回日歯連盟評議員会が開催され、そこで正式に西村まさみ氏を次期参議院比例代表選挙候補者として支援していくことが決定されました。あと3カ月弱という短い期間の中で、中央で立ち上げる西村まさみ中央後援会を中心に全国的な活動を展開していくこととなりました。4月2日に都道府県連盟会長、理事長、広報担当者、事務局長連絡会が開催され、今後の支援体制、各都道府県への支援金、後援会活動、会合計画についての説明が行われた」とこれまでの経過が説明された。

最後に西村まさみ氏より「本日は土曜日のお集まりいただきまして大変感謝しております。広島県の皆様に少しでも私の思いと信条が伝わるように一生懸命お話しをさせていただきます。選挙まで80日がんばっていききたいと思います」と挨拶があり、閉会した。



挨拶する西村まさみ氏



西村まさみ広島県後援会 第1回役員会 (4/24)

案が提出されました。賛否両論、議論が白熱いたしました。賛成の挙手多数で民主党公認候補の支援が決定されました。しかし、この時点で、候補者の名前、人物像も明らかにされていませんでした。この評議員会では、候補者の氏名を告げることなく、支援の承認を賜りましたが、3月3日に公認候補として公にするので、その時点で氏名を公表した次第であります。そして、3月19日に第108回日歯連盟評議員会が開催され、そこで正式に西村まさみ氏を次期参議院比例代表選挙候補者として支援していくことが決定されました。あと3カ月弱という短い期間の中で、中央で立ち上げる西村まさみ中央後援会を中心に全国的な活動を展開していくこととなりました。4月2日に都道府県連盟会長、理事長、広報担当者、事務局長連絡会が開催され、今後の支援体制、各都道府県への支援金、後援会活動、会合計画についての説明が行われた」とこれまでの経過が説明された。

**西村まさみ FAX通信** 西村まさみ 中央後援会  
Vol-1 2010.4.12

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20 TEL 03-6272-9033  
http://www.nishimura-masami.jp FAX 03-3263-0345

## 「歯科界に希望ある未来を！」

発刊にあたって 西村まさみ中央後援会 代表 堤 直文

日歯連盟は昨年11月の第108回臨時評議員会で組織内単一候補者は擁立しないことになりましたが、第22回参議院比例代表選挙に民主党が公認する日歯及び日歯連盟会員の歯科医師の候補者の支援を求める要請が同党からありました。政権与党と政策協議を重ねてきた経緯と平成22年度診療報酬改定率決定やレセプトオンライン完全義務化の実質撤廃等の実績を考慮し、本年2月19日の第109回臨時評議員会で同候補者の支援が決定され、3月3日に「西村まさみ」さんの公認が民主党から正式に発表されました。

連盟活動の基本は歯科界全体の利益を図ることであり、「会員の生活を守る」ことにあります。そのためには政権与党内に我々の代弁者となる国会議員を持つことが重要であります。何としても政権与党の中に会員の国会議員を増やし、党内での発言力や歯科問題について国会の場での発言の機会を増やさねばなりません。

今後、本後援会の活動や各地での活動状況を西村まさみホームページや日歯連盟広報などで紹介させて頂く予定ですが、より全国の先生方のご理解を頂くため、この度FAX通信を発行することになりました。

日歯連盟は会員である西村まさみさんを支援していきます。会員の皆様、西村まさみさんへのご支援をよろしくお願いいたします。

ごあいさつ 西村まさみ

昨年夏の政権交代は、国民の強い意志で実現いたしました。私たち歯科界にはこれまで日歯や日歯連盟が要望してまいりましたレセプトオンライン完全義務化の問題、診療報酬の適正な評価など多くの問題が山積しておりました。

しかし、新政権となってから、レセプトオンライン完全義務化の事実上の撤廃、診療報酬改定におきましては32年ぶりに医科を上回る改定率2.09%アップなどの素早い対応がなされ、歯科界が抱える様々な問題の解決に向けて一歩前進したと考えています。

今後、諸問題の解決に向けてさらに前進するためには、政権与党の中で声を出していく必要があるのだということを強く感じ、会員そして開業医の一人として、全国の歯科医師の先生方の声を代弁するために政治活動をしていく決意をいたしました。わが国の歯科医療を再興し、会員の先生方が安定した経営基盤のもとで国民のために質の高い医療を提供できるように今後も誠心誠意努力する所存でございます。

### 西村まさみ 広島県後援会会則

- 第1条 本会を「西村まさみ広島県後援会」と称し、事務所を広島市に置く。
- 第2条 本会の目的は、西村まさみ氏の社会的活動並びに政治活動を支援し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第3条 本会はその目的達成のため、講演会、研究会等の緒会合その他必要と認める事業を行う。
- 第4条 本会はその趣旨に賛同する者、又は、団体をもって組織する。
- 第5条 本会に次の世話人を置く。  
(1) 代表 1名 (2) 副代表 3名  
(3) 幹事長 1名 (4) 幹事 若干名  
(5) 監事 3名 (6) 会計 1名
- 第6条 本会に顧問を若干名置くことができる。
- 第7条 本会の経費は、会費及び寄附金、その他の収入をもってこれに充てる。
- 第8条 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月31日までとする。
- 第9条 本会会則は平成22年4月24日より施行する。

### 西村まさみ 広島県後援会役員

代表	甲野 峰基 (佐伯)	幹事	小山 重夫 (尾道市)
副代表	古胡 英明 (広島市)	"	馬越 堅司 (福山市)
"	西村 好一 (安佐)	"	三戸 敦史 (広島市)
"	津島 隆司 (広島市)	監事	三宅 通太 (広島市)
幹事長	榎林 正夫 (佐伯)	"	久保木 利正 (広島市)
幹事	安名 弘行 (神石)	"	戸田 康次郎 (安佐)
"	三次 みさと (広島市)	顧問	山科 透 (佐伯)
"	佐藤 享一 (呉市)	"	森本 克廣 (広島市)
"	牧原 伸夫 (庄原市)	"	徳久 行夫 (福山市)
"	熊谷 宏 (広島市)	"	穴村 紳一 (安佐)
"	角田 隆 (大竹市)	"	荒川 信介 (広島市)
"	山崎 健次 (広島市)	"	瀬山 淳 (三次市)
"	宮脇 博正 (広島市)	"	岡田 信彦 (安芸)
"	小松 大造 (広島市)	"	岡橋 洋 (安佐)
"	新見 通敏 (広島市)	会計	石井 正彦 (事務局)

### 編集後記

参議院選挙が近づいてきた。政権交代をはたした民主党が勝つか、自民党が巻き返しをはかるか気になるのである。連盟員として支援候補者へ投票するのは当然のことだが、今までの違い多少違和感を感じる方もいるかもしれない。選挙がどのような結果になっても3年後にある参議院選挙のことも気にしてしまうのは私だけではないと思う。(泰)

この7月予定しています参議院選挙、浮動票集めのためか芸能人といった著名人を出馬させていますが、中々政治内容で勝負できないものなのでしよう。良いマニフェストをうたつていても実行力が無ければ意味を成しません。両方を兼ね備えたわかりやすい政党を望みます。(丁)

参議院選挙まであと2カ月になった。日歯連盟支援の西村まさみ氏の決意表明を直に聞かせていただいたがこれからの歯科界について明るい希望が持てる。みんなで応援して行きぜひ国政の場に送り出せばよいと思った。(S)

西村まさみ氏を囲む会での堤会長の挨拶の中で、「前回の石井みどり参院選で、22万8千票もとった団体は他にはなく、その評価が今回の民主党が動く原動力になっている」と述べられた。このことを踏まえ、今我々のすべきことは何か、どう行動したらよいかを考えていきたい。(志)